

高松市立前田小 学校だより Tel 847-6562	なろう, なろう あすなろう あすはヒノキになろう	あす なる 羽 檜 立	2010年 7月20日 No. 100号
----------------------------------	---------------------------------	-------------------	----------------------------

夏休み前特別号



思い出にのこる夏休みを！

校長 岡 静子

三連休最終の19日、各地で最高気温が35度以上の猛暑日となりました。また、瀬戸内国際芸術祭が19日に開幕しました。全国各地から、いえいえ外国から直島をはじめとした各島は観光客でにぎわいました。

本日は、夏休み前の全校集会をしました。ふり返ってみると大きな行事がいくつもありました。その行事の中で、相手の人のことを考え思いやる姿が見られました。

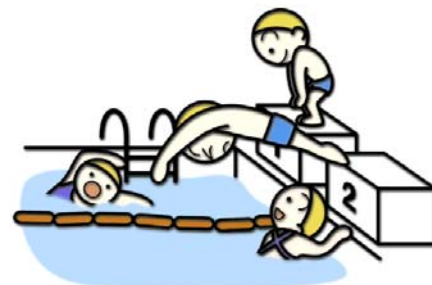
1年生は、毎日元気に登校して小学生らしくたくましくなりました。6年生は、学校のリーダーとしていろいろな事に活躍してくれました。先日の昼休みコンサートでは、6年生のひざの上に1年生がちょこっと座っている光景をみてほほえましく思いました。けがをした1年生を保健室まで手を引いて連れてきてくれたりと優しい6年生です。

全校集会では、突然の思いつきで、『あいさつコンテスト』を行いました。あいさつをして心の窓を開けましょうと入学式や前期の始業式でお話をしてきました。その成果を今日発揮してもらいました。学年対抗です。審査の観点は①大きな声で ②さわやかな声で ③相手を気持ちよくさせるあいさつです。審査の結果 1年生と3年生が優勝しました。さわやかなあいさつで、暑い夏をさわやかに！

さて明日から夏休みになります。夏というと、何が浮かびますか。ワクワクすることが多くありますね。でも危険も多いですね。花火の火、水、交通事故など気をつけなくてはいけないことを生徒指導より全校集会でお話をしてもらいました。私の方からは、子どもたちに2つのお願いをしました。1つ目は、早ね早起き朝ごはんを夏休み中も続けましょう。2つ目は、命を大切にしましょうと呼びかけをいたしました。昨年もお願ひしましたが今年もお願ひをいたします。

おうちの方への『校長先生の宿題コーナー』

- ① しっかりお手伝いをさせてください。「お手伝いをよくする子は、学力が高い」といわれています。家族の一員として自分の仕事をしっかり果たすことが、将来自立した大人になるための力をつけさせる絶好の機会となります。自分の役割として当たり前のようにできるまで、根気強くさせてください。賞賛もお忘れなく。
- ② たくさんの本を読む習慣と機会を作ってください。涼しい図書館におうちの方と一緒にいくのもいいですね。高学年では新聞を読む習慣も欲しいものです。
- ③ 家族や地域の方とあいさつをしっかりさせてください。(まずはご家庭から)
- ④ 学校がある時と同じ時間に起き、朝ご飯をしっかり食べさせてください。
- ⑤ 8月6日、9日の原ばく記念日、8月15日の終戦記念日には家族で「原爆や戦争の恐ろしさをそして平和の大切さ、尊さ」について考えるのもいい機会ですね。市民文化センターの中にある「平和記念室」を利用するのも一つの方法です。是非夏休みだからこそできることをさせてください。木陰で本を何冊も読んだり、絵を描いたり、ラジオ体操や水泳、お習字、スポーツを頑張るなどいいですね。何でもいいんです。地域の行事に参加し体験することもいいですね。家では特にお盆行事(迎え火、盆踊り、送り火をたいたり、お盆の飾り付け)親せきの人と過ごしたりして、この夏を自分の体で思いっきり感じさせてください。



何かと欠点が目につきやすいと思いますが、子どもが伸びるのに必要なものは自信です。何か一つでも得意なものができるそれが自信になり、意欲につながります。まずはほめることから始めましょう。わたしたち教職員も夏期休業中は、大学の先生とともに「自尊感情の育成」について研究したり、県外の学校に研修をしたりするなど、一人ひとりが課題を持って取り組み、9月からの教育活動に生かしたいと考えています。夏休み中、健康に気を付けて、交通事故に遭わないように。9月に元気な子どもたちの顔を見るのを楽しみにしています。